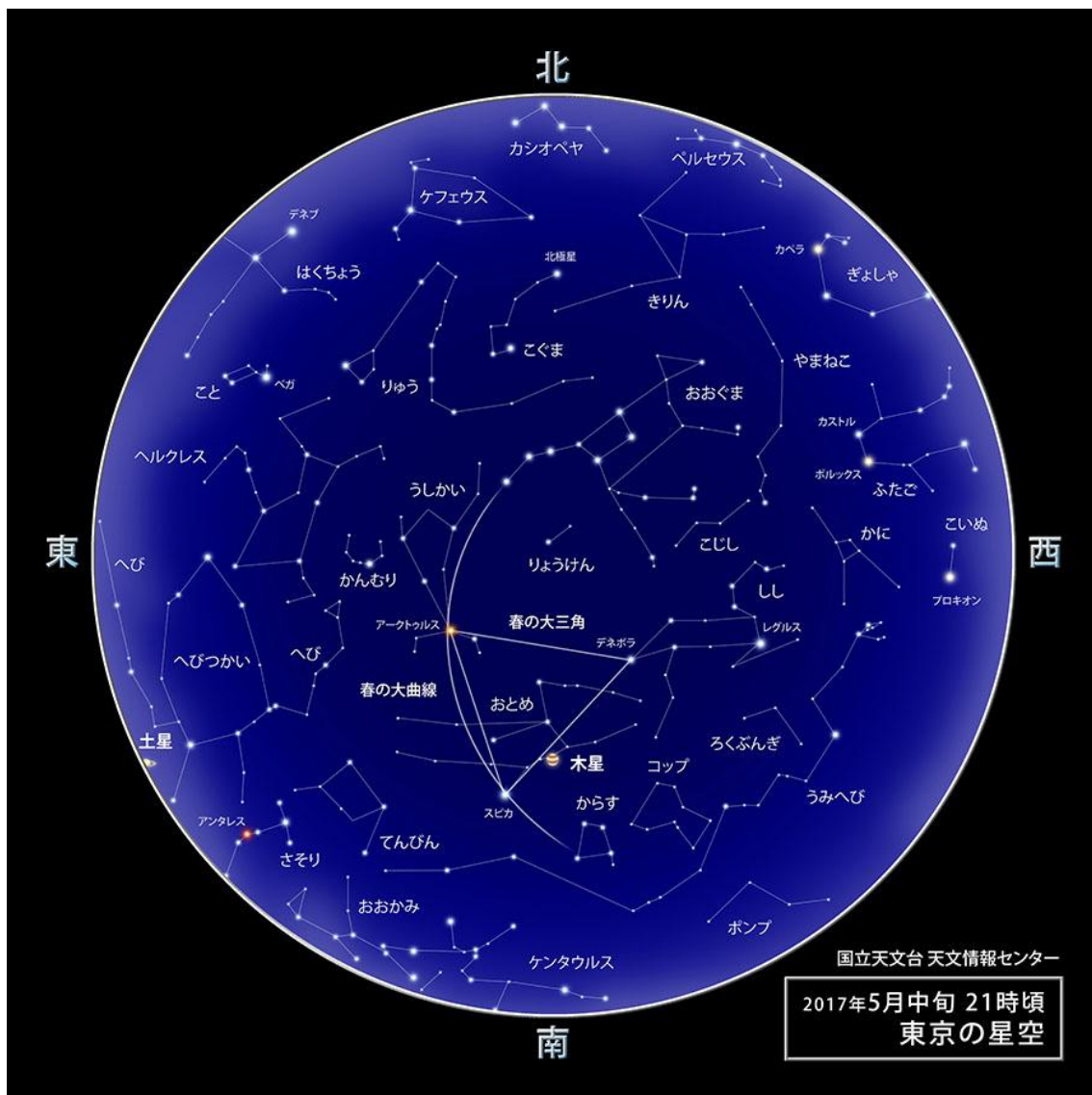


5月の星空案内



5月、北斗七星からたどる「春の大曲線」が見ごろをむかえています。北斗七星の持ち手のカーブを伸ばして見つかるのが、うしかい座のアークトゥルスと、おとめ座のスピカ。さらに今年はスピカの近くにひときわ明るく輝く木星が見つかります。7日、8日には、この木星に満月前の月が近づきます。月と木星の共演を楽しんでみてはいかがでしょうか？

★5月の星空ガイド★

6日 (土)	みずかめ座 ^{ε-た} 流星群が極大
7日 (日)	おとめ座 ^{がんま} γ星の食
11日 (木)	○満月
18日 (木)	水星が西方最大離角
23日 (火)	月と金星が接近 (明け方)
24日 (水)	月と水星が接近 (明け方)
26日 (金)	●新月
28日 (日)	ジョンソン彗星 (5.3等星)

木星が見ごろを迎えています！



おとめ座にあり、日の入り後、南の空に見えます。明るさはマイナス2.4等～マイナス2.3等。観望の好機が続いています
@NASA/ESA